

JIS A 1102		骨材のふるい分け試験			
調査件名 名西ソイル室内試験			試験年月日 令和7年10月7日		
試験料名 改良路盤材			試験者		
試験料の種類		改良路盤材		採取年月日 令和7年10月6日	
試験料の採取場所		改良路盤材土場		採取者	
全乾燥試験料質量		3279.1 g		ふるい分け方法 手動	
ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる 質量(累加) (g)	連続する各ふるいの 間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの 間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる 質量分率 (%)	各ふるいを通過する 質量分率 (%)
106					
75					
63					
53					
37.5	88.5	88.5	2.7	2.7	97.3
31.5	242.7	154.2	4.7	7.4	92.6
26.5	446.0	203.3	6.2	13.6	86.4
19.0	842.7	396.7	12.1	25.7	74.3
13.2	1328.0	485.3	14.8	40.5	59.5
9.5					
4.75	1888.8	560.8	17.1	57.6	42.4
2.36	2246.2	357.4	10.9	68.5	31.5
1.18					
0.6					
0.425	2646.2	400.0	12.2	80.7	19.3
0.15					
0.075	2984.0	337.8	10.3	91.0	9.0
以下(受皿)	3279.1	295.1	9.0	100.0	0.0
計	3279.1	3279.1	100.0		

＜粒度加積曲線図＞

ふるい目の開き(mm)

備考 ※空白のふるい目については試験は行っていません。

修正 C B R 試 験

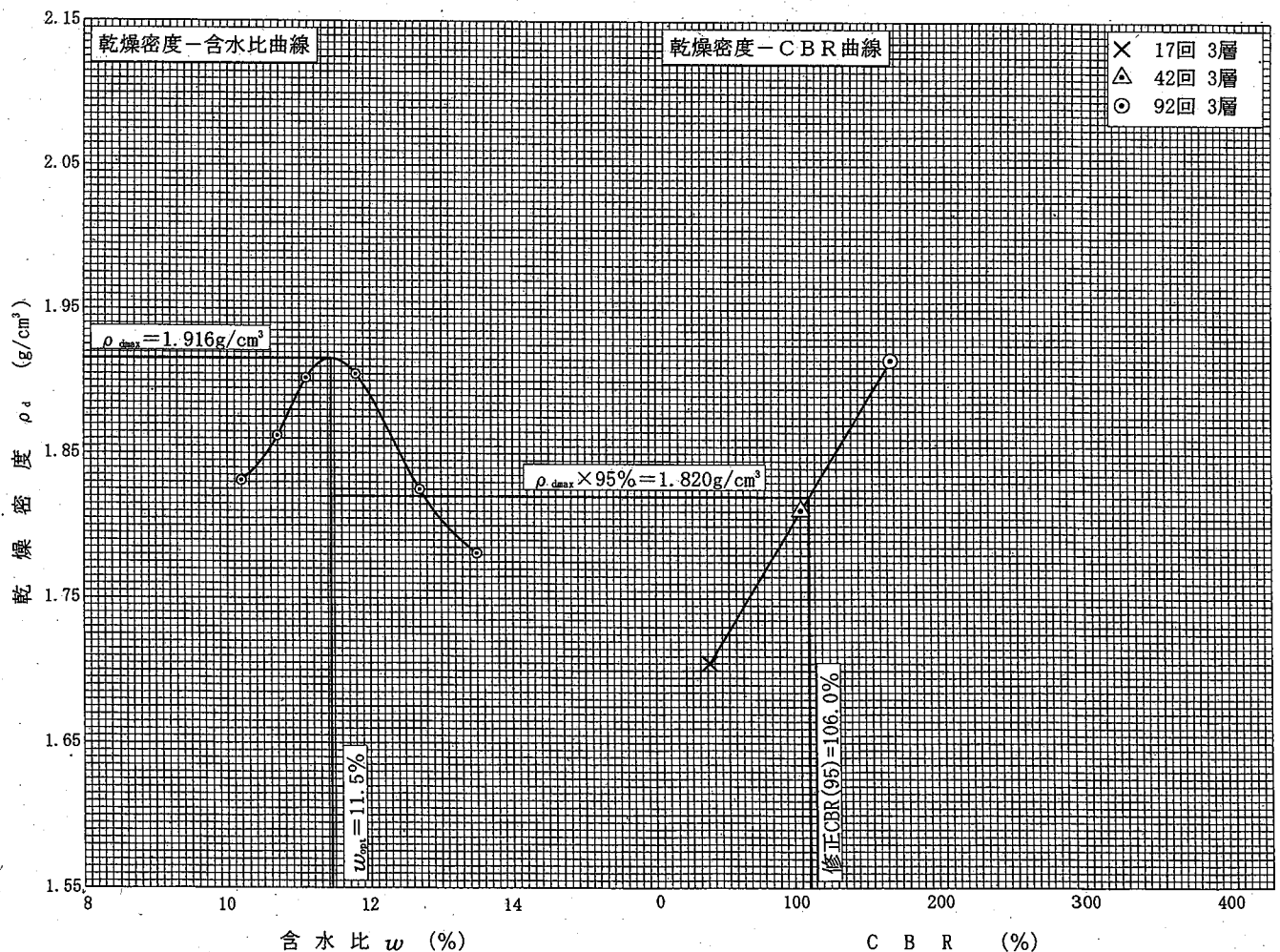
調査件名 名西ソイル室内試験

試験年月日 令和 7年 10月 21日

試料番号 (深さ) 改良路盤材110

試 験 者

突 固 め 回 数	回/層	17 (3 層)			42 (3 層)			92 (3 層)		
供 試 体 No.										
乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		1.716	1.696	1.704	1.820	1.810	1.803	1.912	1.914	1.918
平 均 値 ρ_d g/cm ³		1.705			1.811			1.915		
貫入量2.5mmにおけるCBR %		33.6	35.8	33.6	96.3	97.0	97.0	138.1	147.8	139.6
平 均 値 %		34.3			96.8			141.8		
貫入量5.0mmにおけるCBR %		36.7	37.7	35.2	99.0	101.0	101.5	160.8	165.3	163.3
平 均 値 %		36.5			100.5			163.1		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³			1.916			締 固 め 度 %		
		最適含水比 w_{opt} %			11.5			修正 C B R %		
								95		
								106.0		



特記事項

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験 (締固め特性)	
------------------------	-----------------------	--

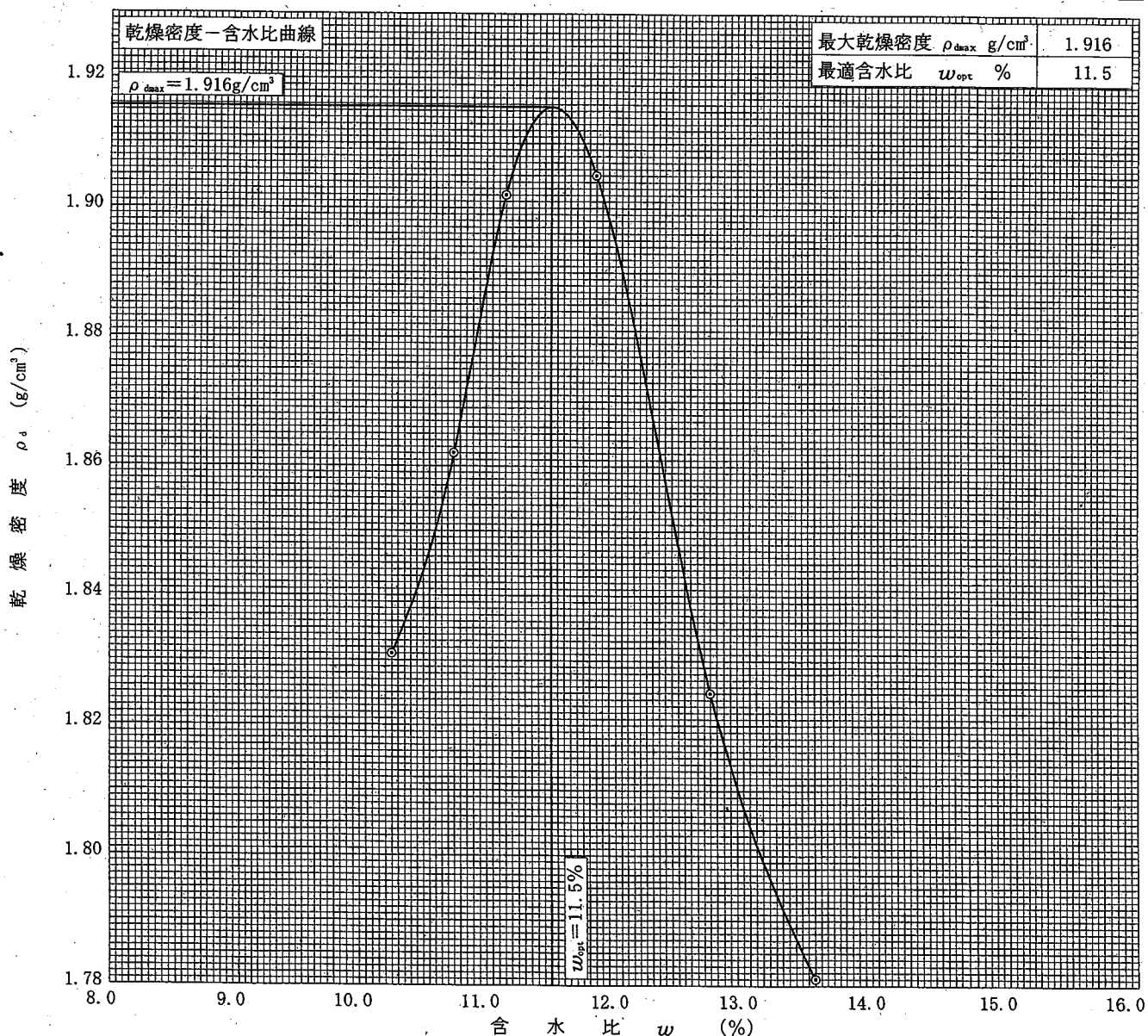
調査件名 名西ソイル室内試験

試験年月日 令和 7年 10月 9日

試料番号 (深さ) 改良路盤材110

試験者

試験方法	E-b		土質名称	改良路盤材				
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	4.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³			
試料の使用法	繰返し法 , 非繰返し法		落下高さ cm	45	試料調製前の最大粒径 mm			
含水比	試料分取後 w_0 %	10.8	突固め回数 回/層	92	モールド	内径 cm	15	
	乾燥処理後 w_1 %	10.0	突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ cm	12.5	
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	10.2	10.7	11.1	11.8	12.7	13.5		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.831	1.862	1.902	1.905	1.825	1.781		



特記事項

1) 内径15cmのモールドの場合はスベ
ーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$